エンタープライズサーバ
MP5400EX

エントリーモデル

パラレルプロセッサモデル　Mタイプ

パラレルプロセッサモデル　Lタイプ

⚠ 安全に関するご注意	正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。

株式会社 日立製作所

エンタープライズサーバ事業部	〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号（日立大森第二別館）	(03)5471-8902(ダイヤルイン)
北海道支社	〒060-0002 札幌市中央区北二条西四丁目1番地（札幌三井ビル）	(011)261-3131(大代)
東北支社	〒980-8531 仙台市青葉区一番町二丁目4番1号（興和ビル）	(022)223-0121(大代)
関東支社	〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号	(03)3212-1111(大代)
横浜支社	〒220-0011 横浜市西区高島二丁目6番32号（日産横浜ビル）	(045)451-5000(代)
北陸支社	〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号（富山興銀ビル）	(076)433-8511(大代)
	〒920-0853 金沢市本町二丁目15番1号（ポルテ金沢）	(076)263-0551(ダイヤルイン)
中部支社	〒460-8435 名古屋市中区栄三丁目17番12号（大津通電気ビル）	(052)243-3111(大代)
関西支社	〒559-8515 大阪市住之江区南港東八丁目3番45号（日立関西ビル）	(06)6616-1111(大代)
中国支社	〒730-0011 広島市中区基町11番10号（千代田生命ビル）	(082)223-4111(代)
四国支社	〒760-0007 高松市中央町5番31号（中央町ビル）	(087)831-2111(代)
九州支社	〒814-8577 福岡市早良区百道浜二丁目1番1号（日立九州ビル）	(092)852-1111(代)

●製品仕様は、改良のため変更することがあります。
●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

YY-007 | 2002.1
Printed in Japan(H)

HITACHI
Inspire the Next

エンタープライズサーバ MP5400EX 活用レポート

株式会社 協伸

（産業用機器販売、設備システム設計・施工など）

本カタログはAdobe社Acrobatにより制作したPDFカタログです。
All Rights Reserved Copyright © 2002.Hitachi.Ltd.

オフィスコンピュータからの優れた移行性と性能、信頼性、拡張性を兼ね備えた総合力。MP5400EXが築いた新業務システムの確かな礎。

関東・東北一円を営業圏とする圧縮機、空調機器などの専門商社、株式会社協伸（以下、協伸）。単なる販売、卸売にとどまらず、設備システムの設計・施工、アフターサービスなど幅広い業務を展開する同社は、その高度な技術とノウハウで電機、石油化学、鉄鋼、運輸、薬品、食品など多様な業種にわたる約400社の取引先から厚い信頼を集めています。販売管理にオフィスコンピュータを活用していた協伸では、データ増大に伴う処理速度低下の解消と、構想中だった新業務システム構築をにらんで、平成13年6月にMP5400EXを導入。その力がもたらしたのは、ストレスのないスピーディーな処理と新たな営業支援システム実現への大きな第一歩でした。

汎用圧縮機のメンテナンス

会社概要

会 社 名：株式会社協伸
設　　立：昭和26年10月1日
資 本 金：4,000万円
従業員数：78人
事業内容：産業用機器、空調関連機器などの販売、および設備システムの設計、施工、アフターサービス

従来システムの問題点

●日次のバッチ処理に50分以上かかっていたため、HI-VANETセンタのデータ受付終了時間の1時間前からバッチ処理を開始する必要があり、翌日に持ち越すデータが発生していた。

●HI-VANETセンタへの発注から引き当て回答までに3分あまり時間を要していた。

●膨大なデータを扱う月次処理では、帳票出力に1種類当たり20分以上かかっており、締め日当日に出力できないものもあったほか、特にデータ抽出処理に時間のかかる帳票などは出力を控えていた。

●入出金データ、支払予定データなどを専用端末のRFD*プログラムで処理していたが、キーボード操作が複雑で作業できる人が限られていた。

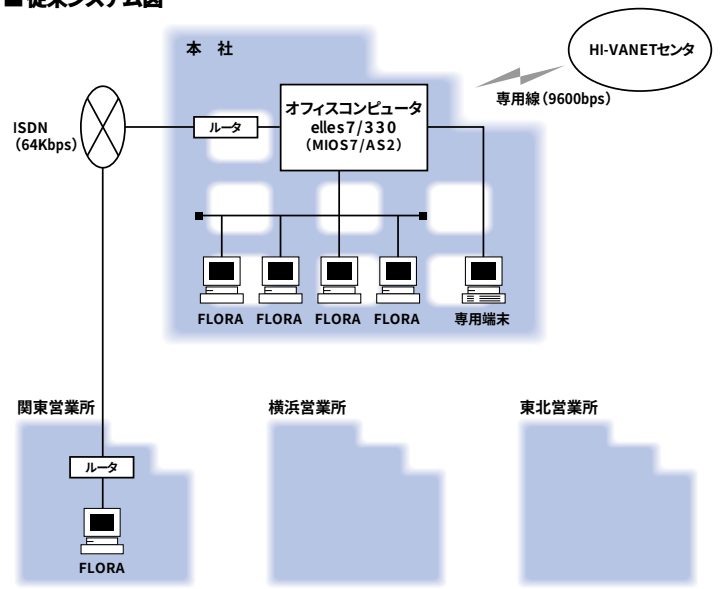
●営業担当者が手書きした受注伝票を業務部で入力するという二度手間が生じており、業務のペーパーレス化を推進する上で障害となっていた。

●情報システムを利用するのはもっぱら業務部で、扱う機会のない営業担当者の情報システムやデータに対する意識が低かった。

●横浜と東北の営業所には情報システムが未導入だったため、発注伝票などは本社へ郵送していた。

*対話型簡易言語

■従来システム図



※HI-VANET:日立ルート関係販売・物流情報管理ネットワークシステム

MP5400EXによる新システムの具体的効果

オフィスコンピュータの情報資産を利用可能で、運用も大幅に変更する必要がないこと、そして、マシンリプレースに引き続き着手する予定であった新業務システムの運用に耐え得る性能、信頼性、拡張性を備えていること。協伸では、これら2つの選考基準をもとに次期マシンを検討。その結果選ばれたMP5400EXには、従来の資産（COBOL515本、コマンド292本など）が約4か月でコンバートされました。

平成13年9月のMP5400EX稼働、さらに平成14年4月にスタート予定の新たな営業支援システム稼働に先立つ平成13年4月、キーボード操作やメール、インターネットなどの基本訓練のために各営業所の営業担当者全員にパソコンを支給。新業務システムの本稼働を前に、社員のパソコンスキルは日一日と進歩しています。

※今回のシステムは日立物流ソフトウェア株式会社が担当しました。

効果 経営部門

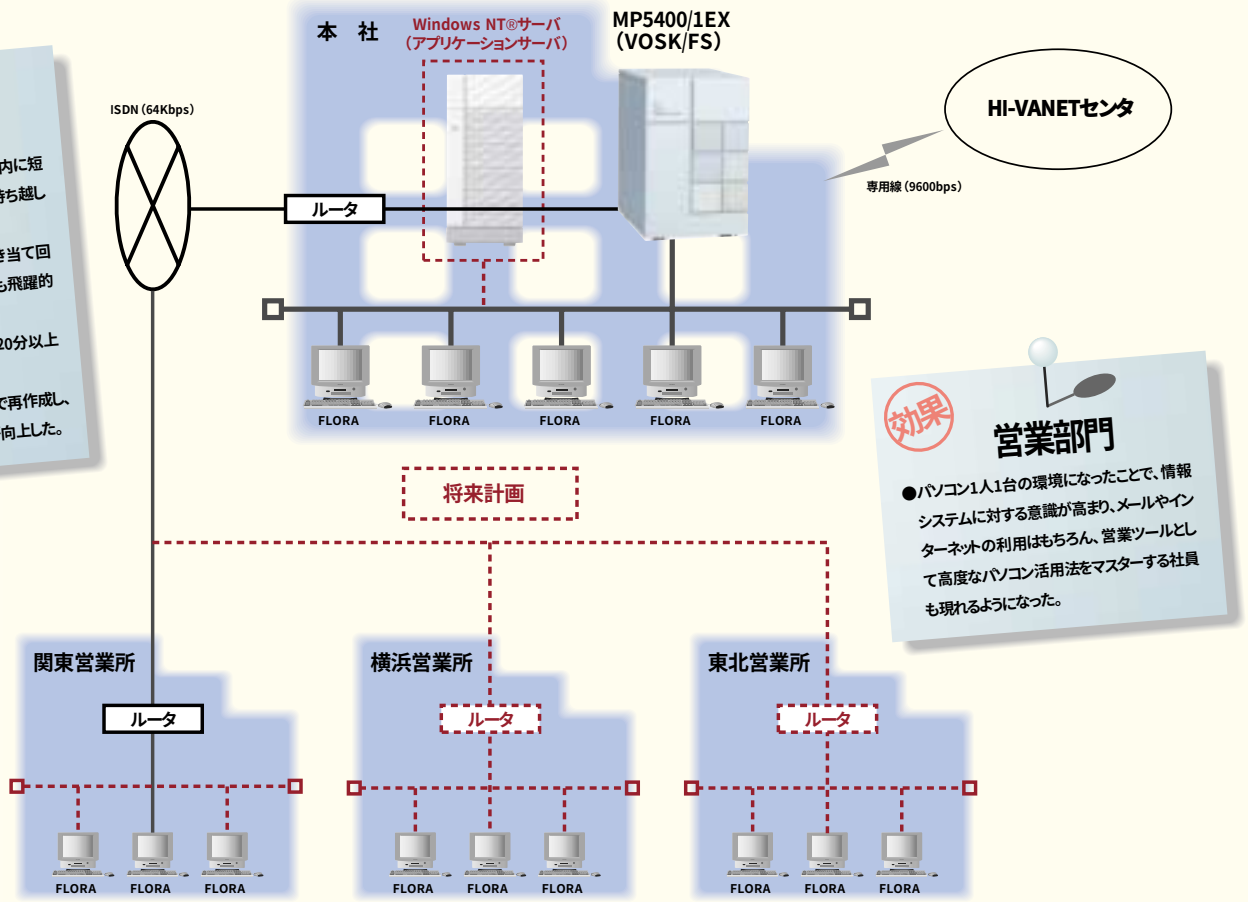
- 処理性能の飛躍的な向上により、月末締めの帳票がすべて締め日当日の夕方にはチェックできるようになり、迅速な経営判断、意思決定が可能となった。
- システムへの負担を考えて出力を諦めていた帳票も出力できるようになった。

将来計画

- 平成14年4月を目標に、PCサーバを介して全営業所、全営業担当者のパソコンとMP5400EXを結び、「見積支援システム」と「受注伝票システム」からなる営業支援システムを構築する。営業担当者が直接データを入力することを前提に、業務のペーパーレス化と省力化、さらには見積書と受注伝票のデータを連携し、現状では個別対応している見積り・受注処理の一本化を図る。
- 営業担当者がパソコンから基幹データベースを活用できる環境を整備する。

効果 業務部門

- 処理性能の向上により、日次のバッチ処理時間が30分以内に短縮したため、HI-VANETセンタへ伝送するデータの翌日持ち越し分が減少した。
- 3分ほどかかっていたHI-VANETセンタへの発注から引き当て回答が1分以内で可能となり、オンライン処理のレスポンスも飛躍的に向上した。
- 月次処理の際の帳票出力に要する時間が1種類当たり20分以上から5分程度にまで短縮した。
- 入出金データなどを処理するRFDプログラムをCOBOLで再作成し、端末もパソコンに変更したことでキーボードの操作性が向上した。



効果 営業部門

- パソコン1人1台の環境になったことで、情報システムに対する意識が高まり、メールやインターネットの利用はもちろん、営業ツールとして高度なパソコン活用法をマスターする社員も現れるようになった。

MP5400EXを選んだ理由

- 従来の運用を変更せずに済む、オフィスコンピュータからの優れた移行性。
- データ増大にも余裕を持って対応できる高い処理能力。
- 新業務システムの安定稼働を実現するメインフレームとしての信頼性。
- 将来のデータ増大やシステムの充実化要求などにこたえる拡張性。
- ハードウェア、ソフトウェアの優れたコストパフォーマンス。